

ムチゴケ科

サケバムチゴケ

Bazzania tricrenata (Wahl.)Trev.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

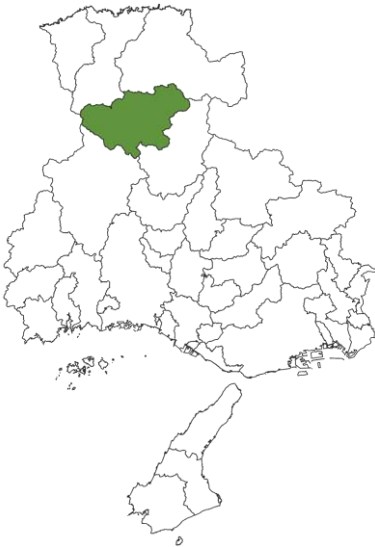
養父市

■ 国内分布

本州、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

植物体は褐色で赤みを帯びる。茎は長さ8cmになり、ほとんど分枝せず、鞭枝は少なく貧弱。葉は離在、接在または重なり、三角形で、先端は著しく内曲し、2-3個の小さな歯牙がある。細胞壁は厚く、トリゴンは小さく三角形。腹葉は小さく、幅は茎の2倍、茎より斜めに開出し、まるみのある長方形となり、全縁、又は深波状。高山帯または亜高山帯の岩上、樹幹基部等に他の蘚苔類に混生してマットをつくる。